

児童発達支援センター



れいんぼ～

子ども達がそれぞれの色で光り輝き、
次のステップへの架け橋となる場所でありたい…
そんな願いを込めて「れいんぼ～」と名付けました。



独立行政法人

国立重度知的障害者総合施設 のぞみの園

- ☆コミュニケーションが心配
- ☆集団になじみにくい
- ☆こだわりやパニックがある
- ☆落ち着きがない
- ☆学習ができない
- ☆不器用 等々…

「れいんぼ～」では発達に課題があるお子さんを対象に
1人1人のニーズに合わせた療育を行います。
家庭や園での対応についても一緒に考えていきます。

“楽しい” ”できた！” ”チャレンジ！” をモットーに、
子どもたちが自信を持って、生き生きと過ごせるように
サポートしていきます。



☆スタッフ☆

『れいんぼ〜』は、臨床心理士、作業療法士、言語聴覚士、保育士など専門のスタッフがチームを組んでお子さんの発達をサポートしていきます。



廊下の様子



園庭の様子

☆ご利用までの流れ

- ①まずはお気軽にお問い合わせください。見学日について相談します。
- ②施設の見学、療育方針などの説明をいたします。
- ③利用を希望される場合には、待機リストに登録をします。
- ④定員に空きが生じた場合、リスト順に利用のご案内をします。
- ⑤利用開始までにお子様には療育体験をしていただき、保護者の方にはインテーク面接(生育歴や生活状況などについて伺います)を行います。
- ⑥市町村にて受給者証の申請をしていただき、支給決定後、契約を行います。
- ⑦療育がスタートします。

☆児童発達支援☆

定員 1日30名

○早期療育『きらきら☆』（親子通園） *15名程度

利用時間 9:00~12:00

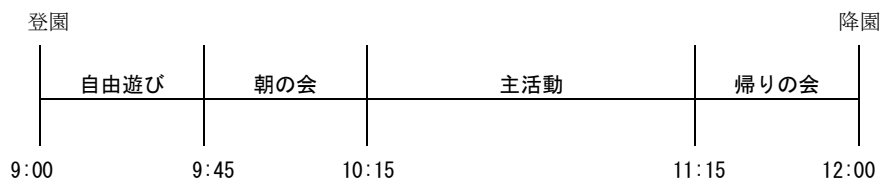
※利用時間についてはお子様の年齢や体力を考慮します

利用曜日：金曜日

対象年齢：主に2～3歳のこどもと保護者

内容：親子でのプログラムを通して子育ての方法やお子様の発達について一緒に考えていきます。

一日のスケジュール(例)



○療育『にこにこ☆』（単独通園）＊6名～12名程度

利用時間 9：00～13：30

利用曜日：週5日グループ：月曜日～金曜日

週2日グループ：月・火または木・金

週1日グループ：水曜日または木曜日

対象年齢：主に3～6歳のこども（年少～年長児）

その他：給食あり

内容：一日を通したプログラムにより総合的な療育を行います。

一日のスケジュール(例)

登園			降園		
自由遊び	体操・ダンス	朝の会	主活動2	昼食	帰りの会
9:00	10:00	10:30	12:00	13:15	13:30



○療育『ぴかぴか☆』(単独通園) *12名程度

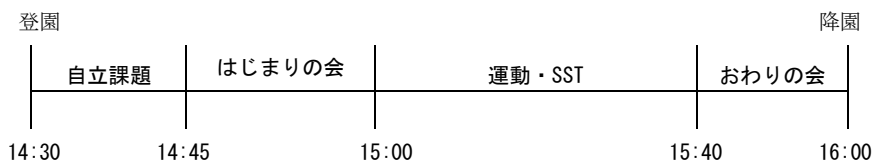
利用時間 14:30~16:00

利用曜日: 週2回 月・火グループ
水・木グループ

対象年齢: 主として年長のこども
(状況により年中のこどもも可)

内容: 就学に向け生活のルールや対人関係の学習をしたり、運動スキルの向上を目指します。

一日のスケジュール(例)



○療育『るんるん☆』(親子通園)

利用時間: 1セッション45分

利用曜日、利用回数は相談に応じます

対象: れいんぼ~を利用している親子

内容: 発達に応じた個別課題を1対1で行います。その様子を保護者の方にも見ていただき、お子さんの発達特性や家庭でののかかわり方の工夫などについてお伝えします。

* どのクラスも送迎サービスはありません。
自主通園をお願いします。



☆活動内容☆

児童発達支援の活動は、グループ活動が中心です。友だちと一緒に活動する楽しさを体験しながら、集団のルールを身につけられるように支援します。

- ・ **製作活動**…作る楽しさを通して、細かい動作や道具の使い方の習得を目指します。
- ・ **運動活動**…感覚統合や全身運動を取り入れ、基本的な筋力や身体のコントロールの向上を目指します。
- ・ **個別課題**…発達に応じた課題を1対1で行います。
- ・ **自由遊び**…遊びを通して人と触れあう楽しさや様々な感覚を体験できるようにします。
- ・ **身辺自立**…着替え、排泄、給食などの活動を通して、身の回りのことができるように支援します。
- ・ **行事**…季節に合わせたプログラムを行います。

☆保護者プログラムについて☆

- ・ **個別面談**
- ・ **勉強会**
子育てのヒントや発達に関することをテーマとして取り上げています。
- ・ **ペアレントトレーニング**
子どもとの関わり方を親自身が学び実践する連続コースのプログラムです。

* 保護者プログラムについては自由参加です。

